



県美術協会会員

緒方裕和さん(34)

熊本市

崇城大で大学院まで日本画を学び、10年前から文徳高で美術を教えています。

日本の伝統文化を受け継ぎながら制作できることに、充実感を覚えます。

画題は学生時代から木漏れ日や水面など自然の風

をテーマにした作品が多い

をテーマにした作品が多い

景。新作も元教師の先輩が作曲した歌を基に、雨上がりの空が映る水たまりを描きました。

見た人の記憶を呼び起こすような穏やかな絵を描きたいと思っています。いつも自分の感覚を研ぎ澄まし、心が動く景色との出会いを大事にしています。

この春は自分の結婚式の延期や祖父の死が重なりましたが、人の絆も強く感じました。周囲への感謝を忘れず「誰かのために描く」姿勢を持ち続けたいです。

(魚住有佳)

終わり

空が映る水たまり描写

